

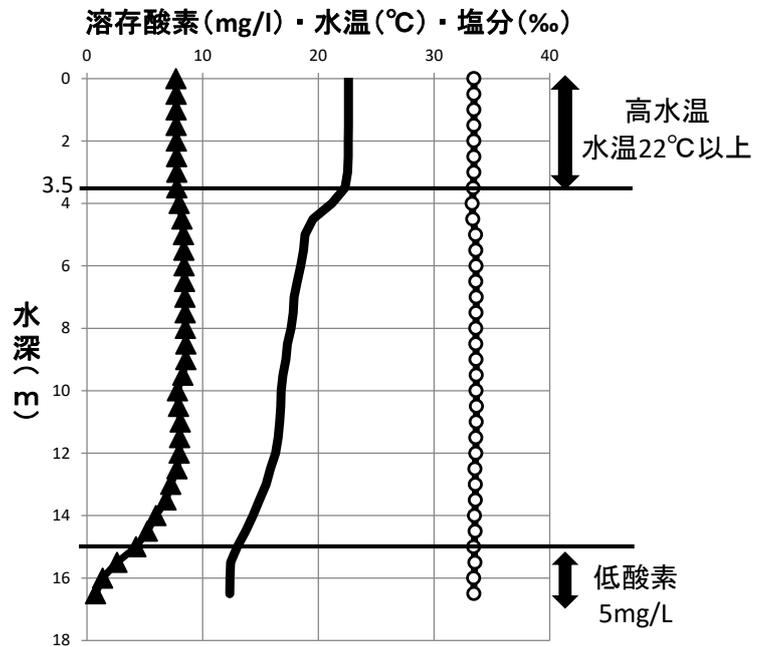
◎サロマ湖水質状況

7月20日湖内中央部ブイ5の溶存酸素 (mg/L)、水温 (°C)、塩分 (‰) を測定しました。

その結果、水温は表面から水深 3.5 mまで 22°C以上ありました。溶存酸素は水深 15.0mから底までで 5 mg/L を下回っていました。塩分は全層で 33 以上ありました。

また、佐呂間町アメダスによると6月の合計降水量は 25.5 mm（平年値 69.7 mm）、7月は19日までで 4.0 mm を記録しており、植物プランクトン量の指標となるクロロフィル量は低く推移しています。

作業の際はブイのデータを参考にして、高水温と低酸素を避けた作業および施設の管理をしてください。



7/20 ブイ5水質

◎サロマ湖水温状況（ブイ5、水深4m）

7月20日現在の湖内中央部水温は 19.5°Cで、過去10年平均より 1.2°C高く推移しています。

2021年サロマ湖水温(中央部)

